

予算の執行状況

市の財政は、市民の皆さんに納めていただいている税金や国からの補助金などの収入で成り立ち、よりよい市民生活のために使われています。

今回は、平成 24 年度の歳入（収入）と歳出（支出）などの状況をお知らせします。平成 24 年度の歳入と歳出は 5 月 31 日で締め切られますので、各会計とも未収、未払いを残しています。なお、最終的な決算の内容は広報つるが 1 月号に掲載する予定です。

特別会計

特定の事業について設けられた会計で、事業ごとの予算になっています。

【単位：万円】

会計名	予算額	収入済額	支出済額
港湾施設事業	2,183	2,709	1,446
都市計画土地地区画 整理事業	8億 1,463	1億 3,306	6億 2,303
簡易水道	1億 3,767	1億 1,025	1億 329
国民健康保険事業	70億 2,388	57億 100	66億 6,308
下水道事業	28億 5,064	10億 1,367	24億 1,026
漁業集落環境 整備事業	3,525	643	3,174
農業集落排水事業	1億 4,712	3,077	1億 4,175
介護保険	51億 3,119	40億 687	46億 4,878
産業団地整備事業	6,051	3,132	5,910
後期高齢者医療	6億 8,553	6億 7,691	6億 6,421

企業会計

会社の形で運営されており、病院や上水道があります。

＜病院＞ 敦賀病院事業会計 【単位：万円】

項目	収益的収支		資本的収支	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
収入	76億 1,665	76億 605	3億 8,456	3億 7,762
支出	76億 1,665	75億 4,157	8億 8,793	8億 7,656

敦賀病院の利用状況（ ）は前年度の数値

年間入院患者数	103,962 人 (98,625 人)
年間外来患者数	179,292 人 (177,200 人)
1 日平均外来患者数	731.8 人 (726.2 人)

＜上水道＞ 水道事業会計 【単位：万円】

項目	収益的収支		資本的収支	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
収入	8億 1,904	9億 9,859	2億 9,962	3億 11
支出	8億 1,904	7億 9,718	6億 8,358	6億 7,120

水道の利用状況（ ）は前年度の数値

給水人口	66,192 人 (66,659 人)
年間給水量	10,126,367m ³ (10,365,793m ³)
1日1人当たり平均使用量	419ℓ (425ℓ)

一般会計

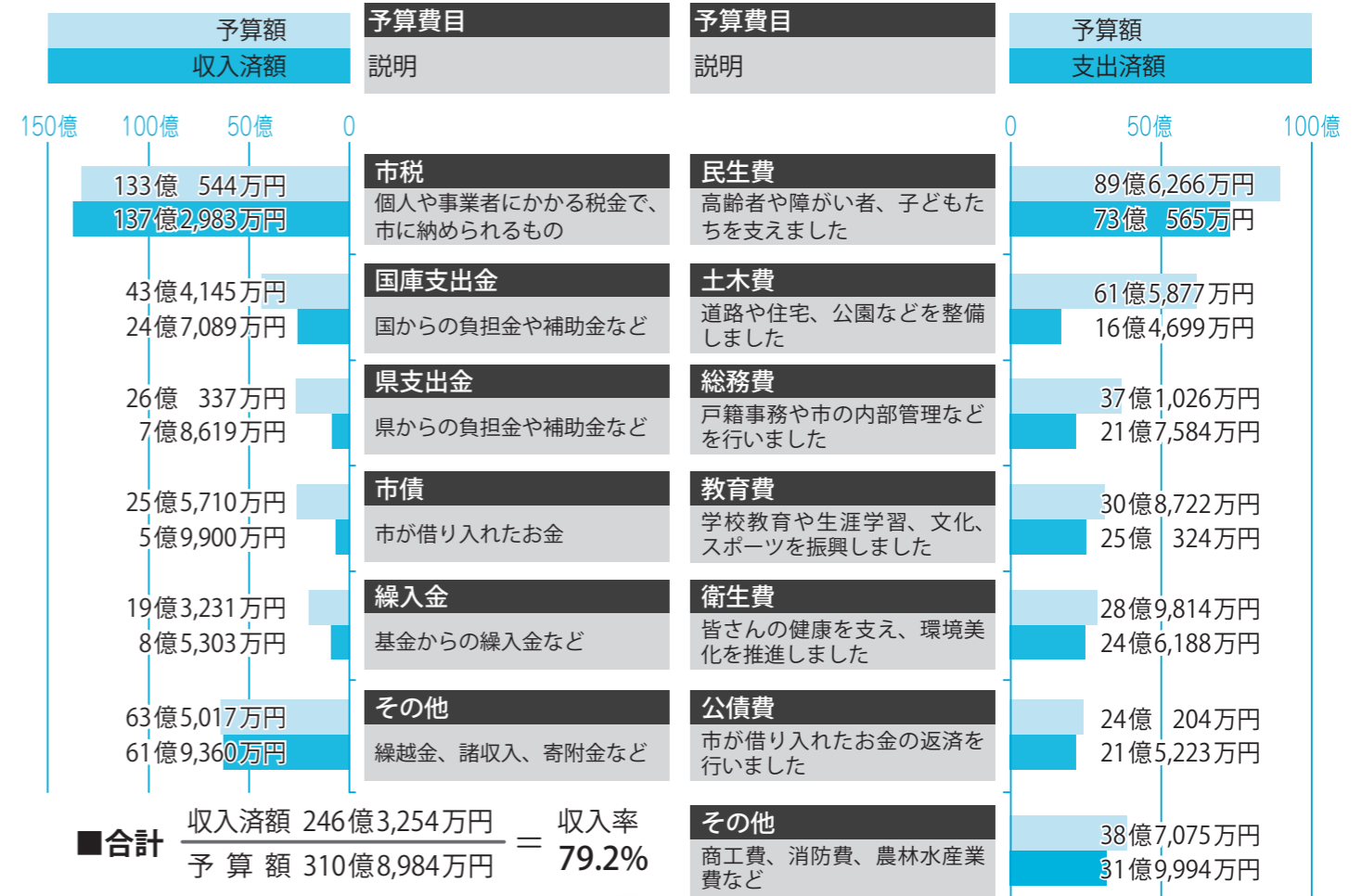
市の中心となる会計で、その歳入や歳出もさまざまな分野にわたっています。

歳入

歳入の 43%は市税で支えられています。続いて国庫支出金、県支出金となっています。

歳出

民生費が最も多く、続いて土木費、総務費、教育費の順になっています。



市民1人当たりの 市税負担額	91,379円
内訳	
市民税	48,701円
固定資産税	27,737円
たばこ税	7,976円
都市計画税	4,665円
その他	2,300円

平成 24 年度中に実施した主な事業

敦賀駅舎の バリアフリー化



【一般会計】
駅舎バリアフリー化
補助金（土木費）

高齢者、障がい者等の移動の円滑化を図るため、JR西日本によるバリアフリー工事に対して補助を行いました。

鉄道開通記念 事業等の開催



【一般会計】
鉄道開通等記念事業
費等（商工費）

敦賀一長浜間鉄道開通 130 周年等を記念して行われた、つるが「鉄道と港」フェスティバル等各種イベントに対して補助を行いました。

粟野子育て支援 センターの設置



【一般会計】
粟野子育て支援センター
（仮称）整備事業費
（民生費）

新和保育園と和久野保育園の統廃合に伴い、新和保育園を改修して粟野子育て支援センターとして設置しました。

敦賀スタンダード カリキュラムの実施



【一般会計】
敦賀教育スタンダード
事業費（教育費）

未来を担う敦賀っ子のため策定された敦賀スタンダードカリキュラムにより、学校現場の改善を図るとともに、教育フェアや敦賀っ子教育審議会等を開催しました。

問合せ先 財政課 ☎ 22 - 8104